



一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会からの 寄付受理及び感謝状贈呈式

1 日時

令和6年4月30日(火) 10時00分から(約15分間)

2 会場

札幌市子ども未来局大会議室
(札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル2号館 2階)

3 寄付内容

現金100,000円
災害遺児基金への寄付(今年で7回目)

4 出席者

(1) 寄付者側

一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会

- ・会長 池田 薫 (いけだ かおる) 様
- ・副会長 里中 雅幸 (さとなか まさゆき) 様
- ・常任理事 永山 勝繁 (ながやま かつしげ) 様
- ・理事 出村 知佳子 (でむら ちかこ) 様
- ・専務理事 西田 正司 (にしだ しょうじ) 様

(2) 札幌市

- ・子ども未来局長 山本 健晴 (やまもと たけはる)

5 進行

(1) 開式

～司会 子ども未来局庶務係長～

「ただいまから、一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会様からの寄付及び感謝状の贈呈式を行います。」

(2) 寄付目録の贈呈

「このたび、一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会様から、災害遺児基金へ『現金100,000円』のご寄付をいただくこととなりました。」

「同協会からの寄付は、『社会貢献事業の一環として行われたもの』で、今年で7回目となります。」

「それでは、一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会 会長 池田 薫 (いけだ かおる) 様より、寄付の贈呈をお願いいたします。」

～池田様から山本子ども未来局長へ「目録」をお渡しいただきます～

(3) 感謝状の贈呈

「続きまして、山本子ども未来局長より感謝状を贈呈いたします。」

～山本子ども未来局長から池田様へ感謝状をお渡しいたします～

(4) フォトセッション

「引き続き、フォトセッションとなります。池田様は感謝状を、山本局長は目録をお持ちになってお並びください。」

「よろしければ、里中様、永山様、出村様もご一緒にお入りください。」

(5) 閉式

「以上をもちまして、寄付及び感謝状贈呈式を終わります。引き続きご歓談ください。」

(6) ご歓談

～着座の上、ご歓談をお願いいたします。～

(7) 終了

～頃合いを見計らってご歓談の終了を合図いたします。報道陣からぶら下がり取材の申し込みがあった場合は、適宜ご対応をお願いいたします。～





感謝状

一般社団法人 札幌空調衛生工事業協会
会長 池田 薫 様

貴協会がかねて本市社会福祉の向上に深い関心をもたれ、このたび災害遺児のために心温まるご芳志を寄せられましたことは、次代を担う本市児童の健全育成に大きく寄与するものであります。ここに深く感謝の意を表します。

令和6年4月30日

札幌市長 秋元 克広



北海道建設新聞

災害遺児支援へ役立てて
札空衛が市基金に10万円寄付

札幌空調衛生工事業協会(54社)は4月30日、札幌市災害遺児基金に10万円を寄付した。市内の大通バスセンタービル2号館で贈呈式を開き、池田会長が子ども未来局



の山本健晴局長に自録を手渡した。市への寄付は、市立病院に車いすを贈った2008年から続けている。近年は新型コロナウイルス感染症で対策が必要な

池田会長(左)が山本局長から感謝状を受け取った

市立病院の支援などをしてきたが、コロナ禍が落ち着いてきたため23年から災害遺児基金への寄付を再開。今回が7回目となった。

贈呈式に里中雅幸副会長、永山勝繁常任理事、出村知佳子理事、西田正司専務理事が同席。山本局長は、基金が交通事故などで親を失った90人以上の支援に役立てられてきたことを背景に「子どものためという思いで長く続けてもらい、ありがたい」と謝意を伝え、池田会長に感謝状を手渡した。